

Q&A 10問10答

Q1 自分の性格をひと言で言い表すと？

何でもスピード感を持って実行したいので、少しせっかちかもしれない

Q2 弱点を1つ教えてください。

せっかちの割には、悩んでなかなか決まらない

Q3 最近うれしかったことは？

コロナ明けで今年、ピアガーデンでスタッフと懇親会を開いたこと

Q4 今はまっているものはありますか？

健康管理

Q5 タイムマシンがあったら行きたいのは過去？未来？

未来

Q6 人生で最も影響を受けた人は？

節目ごとに出会った良き指導者、助言者の方々

Q7 日課はありますか？

特になし

Q8 人生最後に食べたいものは？

赤ワインとチーズ

Q9 今一番会いたい人は誰ですか？

外科手術を教えていただいた先輩と、病院経営についてご教示いただいた病院長の方々

Q10 病院トップとしてふさわしい素養は？

しっかりと決断・断言できる人

●医療法人社団藤聖会

トータルヘルスケアをワンストップで提供

富山西総合病院（急性期、199床）を中心に、藤聖会グループとして3病院・4クリニック・3老人保健施設・2特別養護老人ホーム・5サービス付き高齢者向け住宅を運営。医療・介護・福祉・生活支援をワンストップで提供している



藤井 ありがとうございます。実は、病院敷地内にもサ高住はあるのですが、富山西総合病院の最上階にもサ高住があります。病院は医療だけではなく、介護、さらには住まいも連携したCOMPLEXとして機能し、周辺のヘルスケア

——富山西総合病院の最上階がサ高住になっていることにも驚きました。
藤井 ありがとうございます。実は、病院敷地内にもサ高住はあるのですが、富山西総合病院の最上階にもサ高住があります。病院は医療だけではなく、介護、さらには住まいも連携したCOMPLEXとして機能し、周辺のヘルスケア

——富山西総合病院の最上階がサ高住になっていることにも驚きました。
藤井 ありがとうございます。実は、病院敷地内にもサ高住はあるのですが、富山西総合病院の最上階にもサ高住があります。病院は医療だけではなく、介護、さらには住まいも連携したCOMPLEXとして機能し、周辺のヘルスケア

であると考えており、職員にもその考えの共有を図っています。
医学的に正しいこととその人の幸せは、時として一致しないことがあります。医療人は、延命や治療だけを考えるのではなく、その人に寄り添い、その人らしい生き方を支えるという視点を持つべきではないでしょうか。昨年夏に開設した新棟に療養病棟や介護医療院を設けたのも、医療的ケアが必要な人の生活を長く支え続けたいという思いからです。

——まずは医療に対する基本的な考え方についてお聞かせください。
藤井 私は「その時代、その場所に合った医療」を常に考えてきました。地域や医療環境が変われば、提供する医療も柔軟に変えていく必要があります。
私の病院経営は富山県の中山間地に位置する八尾町という小さな町に開設した八尾総合病院（現・八尾クリニック）から始まりました。その地域での少子高齢化、医療制度の変化などに応じて、施設

や病床の形態を何度も変えてきました。1つの形に固執せず、その時々地域に最も必要とされる医療を提供するために柔軟かつ迅速に対応することが大切だと考えています。
——2018年に八尾地区から富山市街地に病院機能の主軸を移されました。
藤井 18年に新病院として開設した富山西総合病院は、八尾地区から車で10数分の距離にあり、老朽化した八尾総合病院の建て替えをイメージしたものです。17年11月

に開設した富山西リハビリテーション病院（親和会）に隣接して、翌年2月に富山西総合病院（藤聖会）を開設しました。2つの病院はブリッジで結ばれており、急性期、地域包括ケア、回復期リハビリ機能分化した病棟で構成されています。また、サ高住、ショートステイ、デイケアなど介護施設を併設していることも特長の一つです。そして、昨年7月には八尾総合病院の病床全てを西総合病院新棟として移転増築し、医療療養病棟と介護医療院を整備しました。

これにより八尾地域を含む富山市全域を包括的にワンストップでみられるようになりました。
——藤聖会グループは、八尾のころから常に地域の先端、時代の一歩先を行く医療サービスを提供し続けています。
藤井 ありがとうございます。当時、国内でまだ導入の少なかったMRIや日本海側初のサイバーナイフ（高精度放射線治療装置）を導入したほか、富山県内でいち早く女性専門クリニック「Weとやま」を開設するなど専門性および

”人生に寄り添い、支え続けたい“



PROFILE

ふじい・ひさたけ●1980年、金沢大医学部卒（医学博士）。同大学第二外科入局。関連病院勤務後、1989年八尾総合病院院長を経て医療法人藤聖会理事長。現在、医療法人親和会、福祉法人慶寿会理事長兼任。元全国高等学校PTA連合会長。現在、全日本病院協会理事富山県支部長、富山大学医学部学外臨床教授、富山県医療審議会委員、富山市教育委員などを務める